

みんなで取り組もう！ **簡単！** **地域に役立つ！**

水辺の**エコアップ**作戦

- ・多面の活動
- ・消費者交流のきっかけづくり
- ・環境にやさしい農業

- ・外遊びをする子供のために
- ・コウノトリの餌場づくり

農家（多面組織）

集落、自治会、まち協

エコアップって
どんないいことがあるの？

- ・自然体験
- ・夏休みの自由研究

- ・農産物の環境ブランド化
- ・コウノトリの餌場づくり

子供、親子

エコファーマー

民間企業・団体

学校園

- ・企業のCSR、地域貢献
- ・企業のブランドイメージUP

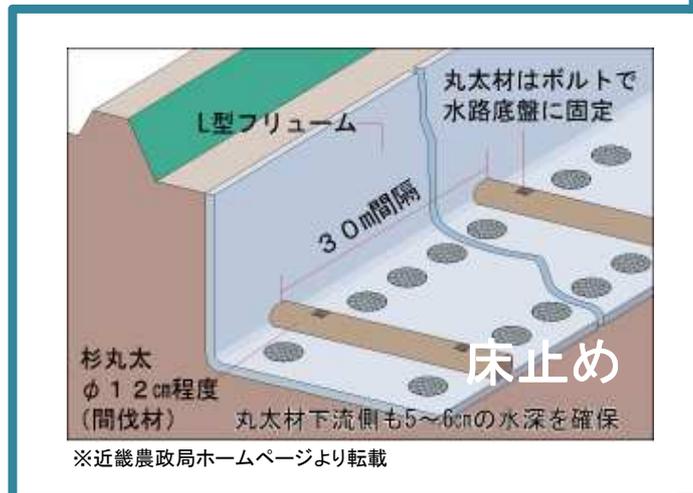
- ・環境学習の教材化
- ・夏休みの自由研究

【丹波篠山市の環境施策の理念】

環境を「守る」、まちづくりに「活かす」



コウノトリの
エサ場に！

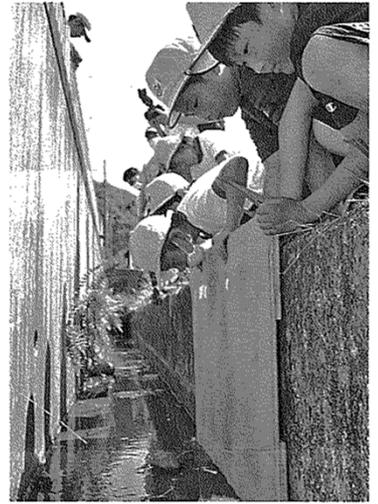


ほんの少しの工夫で
こんなにできる
みんなで**エコアップ!**

丹波篠山市全域で取り組んでまちの魅力アップ!
「こんなまちで農業がしたい!住んでみたい!
子育てしたい!」
エコアップでそんな人たちを増やしましょう!

水路落ちたカエル救え

西紀小 ネットと縄を設置



水路にカエルネットを設置する児童たち=丹波篠山市乗竹で

西紀小学校4年生10人を助けるためのネットと「カエル救出大しゅろ縄を設置した。現作戦」と銘打ち、同校近場にはたくさんのカエルの農業用水路2カ所があり、児童たちは、水路に落ちたカエル「がんばって登りや」と未慮子さんからカエルの

生態などについて学習。この日も篠山東雲高校教諭の田井彰人さんを招き、再びカエルについて学んだ。田井さんは、トンサマガエルやニホンアママガエル、モリアオカエルなど、丹波篠山市内で見ることが出来る13種のカエルを紹介。カエルは稀につく害虫を食べ、そのカエルはへビに食べられるなど、食物連鎖の中で重要な役割を担っていることを説明した。自然に近い水路はカエルなどの生き物にとってすみやすい場所になるものの、人間にとっては草刈りなどの管理が大変で、反対にコンクリート張りの水路は人間が管理しやすい代わりに生き物はすみづらいとい、「吸盤を持たないトンサマガエルなどは落下すると、なかなか登れずに死んでしまうもの」とした。

東雲高生が脱出用の水路「しのも水路」を製作していることにも触れながら、「ちょっとした工夫でカエルたちを助け

ることが出来る。みんなもたくさんの人に教えてあげて」と呼びかけた。君は、「自分がカエルだったら、水路は校舎ぐらいの高さになるので、落ちたら『一生の終わり』と思うはず。ネットがあることで、カエルが助かってくれたら」と話していた。

子どもたちも
取り組んでいます!
(R2.6.14丹波新聞)

わからないことがあればお問い合わせください。専門家が技術的な相談に乗ります。

カエルやイモリなどに



エコアップの取り組みは、多面的機能支払交付金を用いて実施できるほか、自治会や個人で実施される際に利用できる丹波篠山市独自の補助制度もあります。

※主には下記①②③が該当します。

身近に小さな水辺をつくる！

① 休耕田ビオトープ

10a あたり 10,000 円

② 江・掘り上げ

10m あたり 2,000 円 (1か所上限20,000円)

【交付の基準と条件】

- ・年間を通して水を張った状態で管理
- ・市が提供する啓発のぼりを掲示する
- ・生きもの調査を年1回以上実施する など

【受付期間】

- ・第1次受付：4月1日(水)～5月29日(金)
- ・第2次受付：7月1日(水)～8月31日(月)



エコアップ作戦で利用
可能な市独自の補助金

身近な生きものを守る！魅力を伝える！

③ 生き物の生息環境保全活動

など 最大 200,000 円

④ 生きもの観察会・セミナー

など 最大 50,000 円

【活動の例】

- ・生き物の生息しやすい環境づくり
- ・希少種の生息状況、分布調査
- ・ため池のかいぼりと外来種駆除
- ・地域の子ども向けの生きもの観察会
- ・自然や生きものに関するセミナー など

【対象となる経費】

- ・原材料購入費
- ・参加者の保険代
- ・講師への謝礼
- ・チラシの印刷代 など



<お問い合わせ先>

丹波篠山市役所 農都創造部 農都環境課 創造農村室 (第2庁舎2階)

【TEL】 079-552-1117 【FAX】 079-552-2090

【E-mail】 kankyo_div@city.sasayama.hyogo.jp